

No.	ご質問・ご意見・ご要望等	回答
1	アスファルト防水層撤去の際に石綿が飛散することはないのか。	アスファルト防水層は石綿レベル3に分類され、飛散性が比較的低いものになります。関係法令に基づき適切に湿潤化させた状態で撤去を行い、周囲へ飛散しないよう丁寧に作業を進めてまいります。
2	今回判明した石綿含有建材について事前に把握することはできなかったのか。	石綿含有が判明したアスファルト防水層は保護コンクリートにより覆われており、分析調査の際は一部の防水層及び保護コンクリートを撤去する必要があります。そのため、学校運営への影響を考慮し、工事にて分析調査を行いました。
3	騒音・振動が発生する時期を教えてください。	今回石綿含有が判明したアスファルト防水層を含めた保護コンクリートの撤去につきましては、令和7年3月上旬から5月中旬を予定しております。また、アスファルト防水層の撤去に続き、9月中旬頃までは躯体および基礎解体工事を予定しております。解体作業に伴い、騒音・振動が発生いたしますが、丁寧かつ慎重に作業を進めてまいります。
4	アスファルト防水層運搬の際にダンプは何台程度の想定か。	10t車で3～4台程度になる見込みです。
5	今回のスケジュールの見直しについて説明されたが、今後さらに工期延伸の可能性はあるか。	計画通りに事業が進むよう努めてまいります。社会情勢の変化や地中障害等の予期せぬ事態が発生した場合は、やむを得ずスケジュールを変更する可能性があります。
5	工期延伸に伴う工事費の増額により、工事が中止になる等の可能性はあるか。	工期延伸に伴う増額分につきましては、適切に予算計上のうえ工事を進めてまいりますので、工事が中止になることはありません。
6	工期算定の新たな考え方に基づき工程の見直しが必要とのことだが、事前に見越しておくことはできなかったのか。	2024年4月から建設業における残業規制が適用されたことを踏まえ、スケジュールの見直しに伴う影響等を考慮し検討を進めてまいりましたが、建設業の働き方改革の更なる推進のために必要であると判断し、スケジュールの見直しを行いました。
7	工事が長引くことによる子供たちのケアについて、学校としてどのような対応をしているか。	仮設校舎の空き教室を利用した縄跳びや、1校時開始前の運動の時間の設定など、運動の機会を増やすようしております。さらなる運動の機会の確保に向けて、学校と教育委員会で連携を図っていきます。
8	工事により学校運営が制限されている状況だが、学校が行っている工夫などのプラスの面を発信してほしい(保護者)。	学校の様子につきましては、馬三日記の更新回数を昨年度より増やし、情報の発信に努めております。詳しくは、保護者会で配付する「令和6年度『本校の教育に関するアンケート』集計結果について」を御覧ください。また、今年度行った校外の屋内プールでの授業に関して、児童と保護者に教育委員会がアンケートを実施し、高い評価を得ております。これにつきまして、今後情報発信できるよう検討してまいります。